

技術セミナー

会場:5号館2階



技術セミナーでは試験機及び試験方法の基礎から最新の動向までを耐候・腐食・色彩の3テーマで開催。多くのお客様にご参加いただきました。概要は以下の通りです。

耐候

■「促進耐候性試験機の特長と試験方法」

講師:小池 正利(製造技術部 課長) 松居 準(配線課 係長)

製品の寿命保証は永遠のテーマであり、長寿命・軽量化等の要求からますます重要視されています。促進耐候性試験機の特長と試験方法を屋外暴露試験との相関性評価と共に説明。

1. ウェザリング試験の必要性
2. 屋外暴露試験の紹介
3. 促進耐候性試験機と光源の紹介
4. 促進耐候性試験結果の紹介

3か所の屋外暴露試験場所とその環境
屋外暴露試験と促進耐候性試験結果

腐食

■「腐食促進試験と最新の腐食試験方法」

講師:長谷川和哉(技術開発部 主任) 北村徳久(設計部 係長)

金属材料の代表的な腐食促進試験方法として塩水噴霧試験方法がありますが、実際の環境下での腐食状態を再現させるために様々な試験方法が考えられ

ています。塩水噴霧試験、複合サイクル試験、最近の試験方法を説明。

1. 促進試験機の必要性
2. 塩水噴霧試験
3. 複合サイクル試験
4. 腐食促進試験の最新動向

色彩

■「物体の視感特性の評価と活用法」

講師:吉本貴子(色彩課 課長代理) 片山圭祐(色彩課)

物体の視感特性を色・光沢・ヘーズ・像鮮明度等で評価することは、製品の品質・評価を左右する重要な要素で、様々な産業分野で行われています。視感特性の評価方法について規格・装置・活用事例を説明。

1. 色・質感を評価する必要性
2. 人間が色を認識するしくみ
3. 測色計が色を数値化するしくみ
4. 光沢・ヘーズ・像鮮明度など質感の評価
5. 色・質感の評価事例